

25年度補正

ものづくり
技術

有限会社入木田鐵工



自動供給連続穴明切断複合加工機導入で増産体制を構築し競争力強化を図る



漁礁

加工する際の手間を減らし、廃材も少なくしたい

当社の設備の中で条鋼加工機は最も使用頻度が高く、この設備のおかげで業績を伸ばすことができたこともあり、当社には必要不可欠な設備である。しかし、既存の設備は加工の際、溶接で掴み代を継ぎ足さなければならなかったり、印字する際も手書きで行わなければならず、生産効率が非常に低かった。また、年間の加工量の約3%程度は廃材として廃棄しなければならず、多くの課題を抱えていた。



長年使用してきた条鋼加工機

こんな会社です



専務取締役 入木田智聡

整理整頓・朝の清掃・安全管理で無災害記録を更新中

当社は建築用鉄骨の加工を主に行っている会社です。社長の当業界に対する負のイメージを払拭したいという思いから、設立当初より全社員で「整理整頓」を心がけ、毎朝の清掃活動も欠かさず行っています。安全管理にも徹底して取り組んでおり、工場内での無災害記録も2,000日を超え、更なる継続に努めています。ものづくり補助金で設備を導入し、より安全に、より効率的に作業が行えるようになりました。働き方改革にも積極的に取り組みながら、これまでと変わらぬ「工期厳守」「品質向上」で、県内業界ナンバー1を目指して、今後も取り組んでまいります。

材料の供給から加工、印字まで全ての工程を自動化



導入したビームワーカー

自動供給連続穴明切断複合加工機（ビームワーカー）を導入した。高精度で、材料の自動供給から穴あけ・切断加工まで連続して行えるだけでなく、製品番号の印字や、溶接用野書きなども加工と同時に自動でできるようになり、生産効率が格段に向上した。このことにより「高品質・短納期」といった顧客の要望にも応えられるようになったことから、コストも大幅に削減され競争力強化につながった。

導入設備の性能と社員の技術力向上で受注件数は過去最高を更新中

新たな設備の導入に加え、社員が操作をマスターして作業スピードが向上してきたことから、こなせる数量が飛躍的に伸びた。同業者と比較すると受注数もかなり多い方であると自負しており、件数は過去最高を更新中である。県内外問わず受注しており、牛舎などからホームセンターや国立病院まで幅広く手掛けている。売上は申請前と比較すると約1.8倍に伸びており、多い時には2倍を超えるなど事業は好調に推移している。



漁礁

新規市場への進出を目指し、ワンランク上のグレードへ



溶接ロボット群

当社は現在、鉄骨製作工場認定制度においてMグレードの認定を受けているが、さらに1つ上のHグレードの申請に向けて準備を進めている。グレードが上がることで、都市部の高層ビルなども手掛けられるようになり、受注の幅が広がると、作業能力に余裕ができた際に受注しやすくなるというメリットも出てくる。また手掛けられる物件が大きくなることで社員のモチベーションが高まり、技術力の向上にもつながることが期待される。既存の顧客を大切にしながら、受注できる規模を拡張し、更なる事業の発展に努めていきたい。

info

有限会社入木田鐵工
代表取締役 入木田 茂利

事業実施場所
〒 899-8606
鹿児島県曾於市末吉町深川8170
TEL 0986-76-2234
FAX 0986-76-7089
<http://www.irikita.co.jp/>

設 立 平成4年8月
資本金額 800万円
従業員数 24名
業 種 職別工事業



社 屋